

シャープアイル - 逆境下での戦略 -

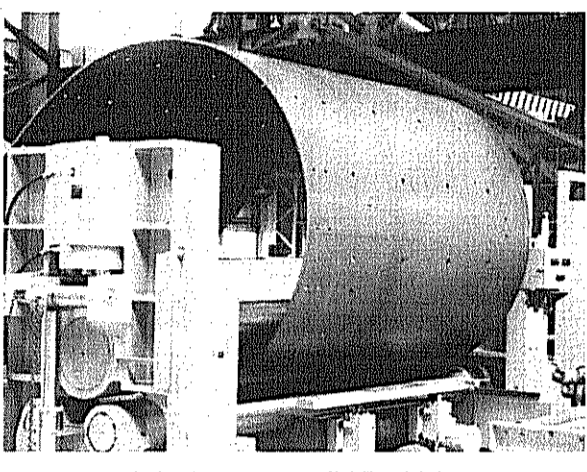
松田商工

厚板加工業者として、二次加工に注力して、特に「ロール曲げ」の特長を打ち出している。月間販売量は約1000トン。現在は、厚板の加工を中心に、二次加工比率が約40%と高く、二次加工専門の第二工場(伊豆市)には、ベンチング、プレス、油圧プレスなどを備えている。ロール加工は板厚10mmから80mmまで、曲げ加工は1mmから50mmまで対応でき、ロール曲げと並行して、金型加工、型鋼加工、各種鋼材の加工も手がけている。



「ロール・曲げ」一層研鑽

「ロール・曲げ」の特長は、曲げ半径が小さく、曲げ角が大きいこと。また、曲げ加工後の寸法精度が高く、曲げ後の表面状態も良好である。松田商工は、この特長を活かして、様々な形状の製品を開発している。特に、大型の曲げ加工に強みがあり、顧客からの要望に応えることができる。また、曲げ加工後の製品は、強度が高く、耐久性に優れている。松田商工は、今後も「ロール・曲げ」の技術開発に力を入れ、さらなる発展を目指すとしている。



会社概要

本社 千葉県浦安市鉄鋼通り2-6-1
047-351-5235
047-353-5679
第2工場 千葉県浦安市港48番地
設立 1954年6月
資本金 1400万円
従業員数 71人
代表取締役 松田学氏

設備概況

第1工場 NC溶接機4基、フレームプレーナー2基、ボタプレス自動溶接機15台、円切機2基、ラジアルボール盤2基、オートボラ(NC穴あけ機)1基、ショットプラスタマシン1基
第2工場 ペンディングロール5基、油圧プレス(1000t、600t、250t)ほか7基、ギャップシヤー5基、6kw・4kwレバーサ切断機各1基、自動開先切削機2基

日刊産業新聞 12.11.8

3Sオクタゴンシリーズ・サークルシステム

橋脚用足場で初採用

日産産業 新名神の武庫川橋工事



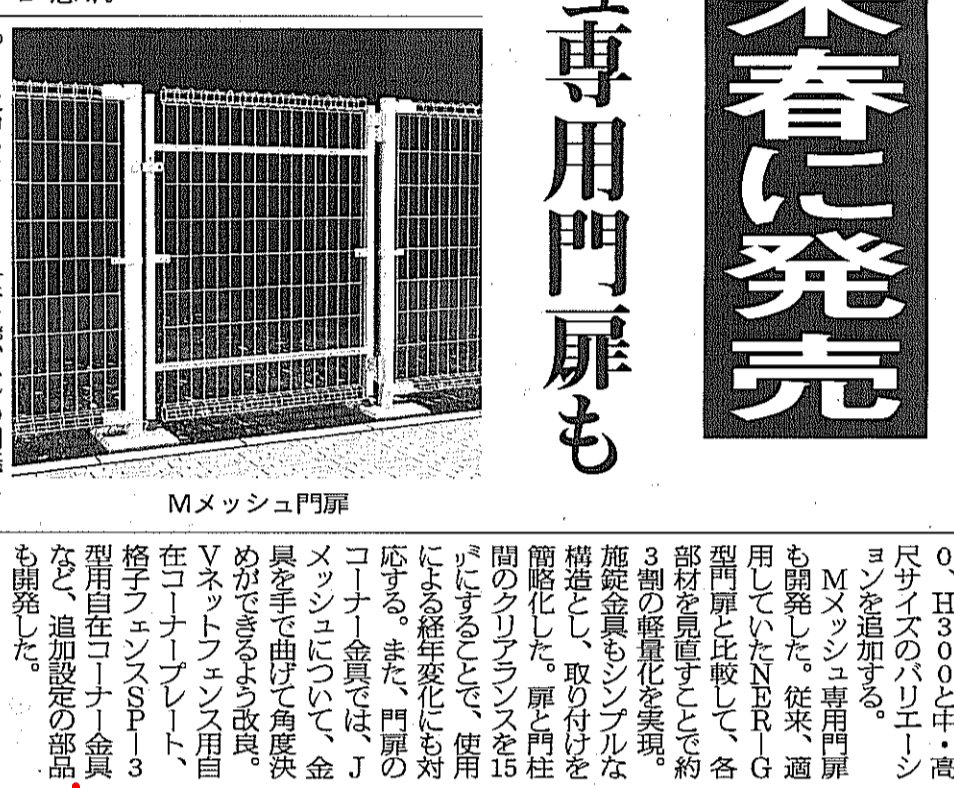
日産産業(本社 東京都中央区小野辰雄)が橋脚用足場として、新名神高速道路の武庫川橋工事(新名神高速道路武庫川橋)で採用された。この足場は、3Sオクタゴンシリーズ・サークルシステムを採用している。このシステムは、橋脚の足場として、高い強度と安定性を確保できる。また、組み立てが簡単で、作業効率を向上させることができる。日産産業は、このシステムを、今後も様々な橋脚工事に応用していくとしている。

J.F.E 建材フェンス

新製品開発 来春に発売

「忍び付き」Mメッシュ専用門扉も

「忍び付き」Mメッシュ専用門扉は、内側と外側にそれぞれ異なる仕様のMメッシュを採用している。これにより、防犯性と美観性を両立させることができる。また、専用の鍵を使用することで、セキュリティをさらに高めることができる。J.F.E建材フェンスは、今後も様々な新製品を開発し、顧客のニーズに応えていくとしている。



コマツNTC

国際見本市に出展

新開発のファイバーレーザー

コマツNTCは、6日までに東京ビッグサイトで開催された第26回日本国際見本市に出展した。今回出展したのが、新開発のファイバーレーザーである。このレーザーは、従来のレーザーと比べて、高出力と高精度を実現している。また、メンテナンスが簡単で、作業効率を向上させることができる。コマツNTCは、今後も様々な新製品を開発し、顧客のニーズに応えていくとしている。

新日鉄住金中国建翔会

発足会・総会開く

【広島】新日鉄住金の中国地区向けに、新日鉄住金中国建翔会が発足した。この会は、中国地区の新日鉄住金の発展を促進し、地域社会との連携を強化することを目的としている。発足式は、広島市で行われ、新日鉄住金の中国地区代表者が出席した。また、総会も同日開催された。新日鉄住金は、今後も中国地区での事業展開に力を入れ、地域社会との共生を図っていくとしている。

ファイナンス流通協議会

PR資料配布・好評博す

なでしこリーグ試合会場



ファイナンス流通協議会は、なでしこリーグの試合会場において、PR資料を配布した。この資料は、協議会の活動内容や、金融機関との連携について詳しく説明している。配布された資料は、大変好評を博した。協議会は、今後も様々なPR活動を行い、金融機関との連携を強化していくとしている。

共和工業所

SSAB社から認定

「ウェアパーツサプライヤー」



共和工業所(本社 岡山県倉敷市石本)が、SSAB社から「ウェアパーツサプライヤー」の認定を受けた。この認定は、SSAB社の製品を供給する企業に対して、品質管理と技術力の向上を促すことを目的としている。共和工業所は、この認定を機に、さらなる品質向上と技術開発に取り組んでいくとしている。

愛知製鋼 石巻市で鉄の教室

鉄の教室

愛知製鋼は、宮城県石巻市で「鉄の教室」を開催した。この教室は、鉄の特性や加工方法について、小学生から中学生までを対象とした。また、鉄の歴史や、鉄が社会に果たしている役割についても学んだ。愛知製鋼は、今後もこのような教育活動を行い、鉄の魅力を広く伝えるとしている。

東大阪産業展

きょうも開催

東大阪産業展は、きょうも開催されている。この展覧会は、東大阪市の産業の発展を促進し、地域社会との連携を強化することを目的としている。展覧会には、様々な産業分野の展示が行われ、来場者は最新の技術や製品を知ることができる。東大阪市は、今後もこの展覧会を通じて、地域の産業を活性化していくとしている。

来月13日に

白石記念講座

来月13日に白石記念講座が開催される。この講座は、白石記念財団が主催し、最新の技術や製品について学ぶことができる。また、白石記念財団の活動内容についても詳しく説明される。白石記念財団は、今後もこのような講座を行い、社会の発展に貢献していくとしている。

午後5時、千葉市

の同社KOLK

午後5時、千葉市の同社KOLKが開催される。このイベントは、KOLKの最新の技術や製品について詳しく説明する。また、KOLKの活動内容についても詳しく説明される。KOLKは、今後もこのようなイベントを行い、社会の発展に貢献していくとしている。